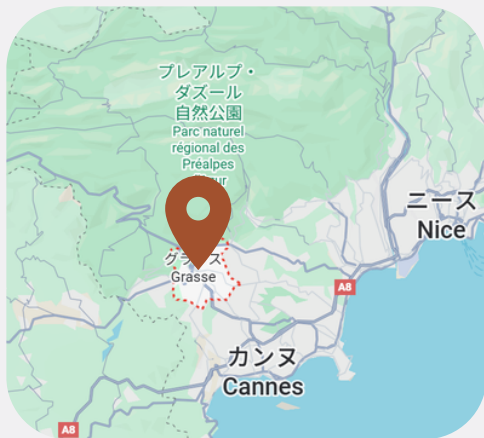


## 香りと職人文化が息づく街

# グラス市と姉妹都市になりませんか？

南フランス、コート・ダジュール内陸に位置するグラスは、歴史と香りの文化が息づく街です。地中海から15km程の丘陵地に広がり、温暖な気候と豊かな自然に恵まれています。

グラスは「世界の香水の都」として知られ、18世紀以降、ジャスミンやローズなどの香料植物と調香技術が発展してきました。その香水文化はユネスコ無形文化遺産に登録されています。



### グラス(Grasse)市の情報

面積 44.44km<sup>2</sup>

標高 333m

人口 49,100人

アルプ＝マリティーム県に位置する市です。

2019年にユネスコ無形遺産に登録されました。



ユネスコ無形文化遺産

国際香水博物館

フランス産香水の  
約70%を生産

世界的に有名な調香学校

自然豊かな  
香料植物の産地

石畳の歴史深い街並み

## グラスの魅力

### ユネスコ無形文化遺産の香水文化

「世界の香水の都」として知られ、現在も多くの香水工房や調香師が集まっています。その香水文化はユネスコ無形文化遺産にも登録されています。ジャスミン、ローズ、オレンジブロッサムなど香料植物の一大産地です。18世紀以降、香料抽出や調香の技術が磨かれ、現在も世界的香水ブランドを支えています。フランス産香水の約70%を生産する一大拠点で、世界全体の香水産業収入の約10%を占めています。





## 国際香水博物館(市営)

国際香水博物館 (MIP) は、香水と香りの歴史・文化・科学を総合的に紹介する世界でも稀有な博物館です。1989年に設立され、香料産業の歴史的・社会的意義を伝える施設として、香水の発展とともに歩んできたグラースの伝統を学べる場所として知られています。重要文化財級のコレクションが多数展示されています。



## 世界的に有名な グラース調香学校

グラースは香りの教育・伝統が強く、調香師の育成地として世界的に有名です。フレグランス組合が設立した調香学校があります。パリや世界中で活躍する調香師の大半はグラース出身やグラースで教育を受けています。



## 花と自然に 包まれた街

地中海性の温暖な気候に恵まれ、ジャスミン、ローズ、オレンジブロッサムなど香り高い花々が育つ街です。花と丘陵に囲まれた自然豊かな環境が、グラースの香りの文化を育てています。



## 美しい旧市街 芸術と文化の街

石畳の道や歴史ある建物が残る中世の街並み。高台からは地中海まで見渡せます。香水博物館をはじめ、歴史や文化を伝える博物館やギャラリーが点在しています。



グラースと姉妹都市になって  
香りや文化の交流をしませんか？